



幼少の頃より数々の
グランプリを手にした
演歌の申し子。
ステージでは演歌のみならず
洋楽・Jポップと
抜群の歌唱センスを披露！

歌謡版
シマツアヤ
2024

島津亜矢

2024年 4月13日(土)
和光市民文化センター
サンアゼリア大ホール

東武東上線・東京メトロ有楽町線 / 副都心線「和光市駅」南口徒歩13分

午前の部 11:30
(開場 11:00)

午後の部 15:30
(開場 15:00)

料金(税込)
全席指定

一般
7,500円

サンアゼリア友の会
7,000円

小・中学生
1,000円

※Ro-Onチケットのみ取り扱い

チケット発売日

12月7日(木)

Ro-Onチケット047-365-9960

和光市民文化センター048-468-7771

【※発売初日の電話予約13:00~】

サンアゼリア・インターネット販売 【※発売初日は18:00~】
イトーヨーカドー和光店チケットコーナー

【※発売初日は13:00~(窓口販売のみ)】

ローソンチケットl-tike.com

チケットぴあpia.jp

e+(イープラス)eplus.jp

※車いす席をご希望の方は事前に和光市民文化センターにお申し込みください。

※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行はできません。

※会場内でのご飲食、写真撮影・録音・録画等は禁止されています。

※未就学児の入場はご遠慮願います。

プレイガイド

お申込み
お問合せ

Ro-Onチケット 047-365-9960

(平日10:00-18:00 土曜 10:00-14:00 日祝休み)

70th ANNIVERSARY
Ro-On
1953

主催:東京労音 / (公財)和光市文化振興公社

企画制作:オフィス風 有限会社 協力:(有)おつかれチャン

また、この男の出番がやってきた！

字幕付き上映

サンアゼリアシアター

2024年 4月19日 金

10:00 14:00 ※開場各回30分前

和光市民文化センターサンアゼリア 大ホール

全席自由 900円 (800円)

※2024年1月26日からチケット発売

主催：公益財団法人和光市文化振興公社

協力：シネサロン・和光

二宮金次郎

合田雅吏 田中美里 成田渥

榎木孝明 (特別出演) 柳沢慎吾 田中浜

犬山ヴィーノ 長谷川稀世 竹内まなぶ (カミナリ) 石田たくみ (カミナリ)

渡辺いっけい 石丸謙二郎 綿引勝彦

監督 ● 五十嵐匠

脚本 ● 柏田道夫 原作 ● 「二宮金次郎の一生」(三戸岡道夫 栄光出版社刊) 音楽 ● 寺嶋民哉 プロデューサー ● 永井正夫

製作 ● 映画「二宮金次郎」製作委員会 万葉倶楽部株式会社 / 井上泰一 / 日本教科書株式会社 / 株式会社ストームピクチャーズ

特別協賛 ● 映画「二宮金次郎」市民応援団おだわら 映画「二宮金次郎」日光市民応援委員会 大本山成田山新勝寺 株式会社 **コロチ** 一般社団法人 日本保釈支援協会

協力 ● 全国報徳研究市町村協議会 製作プロダクション ● 株式会社ストームピクチャーズ 配給 ● 株式会社映画二宮金次郎製作委員会

©映画「二宮金次郎」製作委員会 2019 / 日本 / カラー / 113分 / アメリカンビスタ(1:1.85) / 5.1ch



小学校の校庭に必ずと言っていいほどあった金次郎像。
薪を背負って勉学に励んだあの少年が、その後、
600以上の村の復興を手がけたことをご存知だろうか？
200年前に金次郎が辿り着き、守り抜いた思想の数々は、
今も変わらず、私たちの中に生き続ける。

幼い頃、両親が早死にし、兄弟とも離れ離れになった二宮金次郎——。青年になった金次郎は、小田原藩主に桜町領（現・栃木県真岡市）の復興を任される。金次郎は、「この土地から徳を掘り起こす」と、「仕法」と呼ぶ独自のやり方で村を復興させようとするが、金次郎が思いついた新しいやり方の数々は、一部の百姓達には理解されるが、保守的な百姓達の反発に遭う。そんな中、小田原藩から新たに派遣された侍・豊田正作は、百姓上りの金次郎に反発を覚え、次々と邪魔をし始める。はたして、金次郎は、桜町領を復興に導けるのか？

監督は『地雷を踏んだらサヨウナラ』『長州ファイブ』の五十嵐匠。プロデューサーと脚本は、『武士の家計簿』の永井正夫と柏田道夫のコンビが再タッグを組んだ。また、音楽は、『半落ち』で日本

アカデミー賞優秀音楽賞受賞の寺嶋民哉、撮影は、『蝉しぐれ』で同優秀撮影賞受賞の釘宮慎治と、ベテラン映画人が集結。

主人公の金次郎を演じるのは、「水戸黄門」格さん役でお馴染みの合田雅吏。金次郎を支える妻・なみにNHK連続テレビ小説「あぐり」の田中美里、敵役・豊田正作に舞台を中心に活躍している成田渥、小田原藩主・大久保忠真役に榎木孝明、反発する百姓・五平役に、本作でシリアスな演技に驚くほどの新境地を見せる柳沢慎吾、成田山新勝寺伝説の貫主・照胤役に田中泯。さらに、金次郎の伯父・二宮万兵衛役に渡辺いっけい、服部十郎兵衛役に石丸謙二郎、斎藤平左衛門役に綿引勝彦など、ベテラン実力俳優たちが脇を固めている。また、人気お笑いコンビ・カミナリの竹内まなぶ、石田たくみが、本作で映画デビューを飾っている。

復興に命を賭けた二宮金次郎の、
そのドラマチックな生き様が魂を揺さぶる、感動作の誕生です。



公式サイト：ninomiyakinjirou.com



@Hoshimovie



@Hoshimovie

和光市民文化センター



チケット取扱い

- 和光市民文化センターサンアゼリア 048-468-7771 (10:00 ~ 17:00)
- イトーヨーカドー和光店 2F サンアゼリアチケットコーナー (10:00 ~ 18:00)
- サンアゼリアインターネットチケット <https://p-ticket.jp/sunazalea>
- シネサロン・和光 048-465-0331

和光市民文化センターサンアゼリア

〒351-0106 埼玉県和光市広沢 1-5 TEL 048-468-7771

アクセス

- 和光市駅まで池袋から東武東上線急行準急 13 分、新宿三丁目から東京メトロ副都心線急行 22 分、各停 29 分
- 和光市駅南口 870m (徒歩約 13 分)
- 和光市駅南口からバスをご利用の場合
東武バス (西大和団地経由)「和光市役所入口」(3 つ目) 停留所から約 200m
- 駐車場 (有料) には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 駐車場は市の雨水調整池 (※) を兼ねた施設です。激しい降雨時には冠水します。予めご了承ください。
- ※雨水調整池とは、降雨時に河川や水路を制御し、洪水を防ぐために一時的に水を貯め、時間をかけて放流する施設です。



楽しく大きな声で歌えば、心も身体もリフレッシュ！

声楽家の弾き語りに合わせて懐かしい歌の数々を歌っちゃおう！

わこう歌声ランド

2024年
5月からスタート

5月28日(火) 6月25日(火)

7月23日(火) 8月27日(火)

以後第4火曜日に毎月一回開催予定

午後2時～午後4時

当日午後1時40分から受付 *わこう*

和光市民文化センター
企画展示室

童謡

唱歌

抒情歌

フォーク
ソング

青春
歌謡

♪案内人♪

福井克明(声楽家)

二期会会員・バリトン

楽譜が読めなくても
大きな声が出なくても
全然だいじょうぶ!!
この歌声ランドでは
同じメロディーと一緒に
歌って、いろいろな歌を
楽しみましょう♪

参加費: 500円 ※1例会・参加した時のみ。

※参加ご希望の方は当日直接会場にお越し下さい。

※著作権保護の為、市販の歌集を使用しますので希望者は
初回参加時に受付にてご購入下さい。(実費税込1,100円)

※ご不明な点は下記のお問合せまでメールにてお願いいたします。

主催: わこう歌声ランド実行委員会 協働: 公益財団法人 和光市文化振興公社

後援: 和光市・和光市教育委員会

◆お問合せ: 090-2908-6979(高橋) wako.utago@nbr.nifty.com

※迷惑メール拒否等の設定をされている場合は、上記アドレスを「指定受信設定」にしてください。

お問合せメール



八神純子 Live

キミの街へ ～for all living things～



八神純子といえば「みずいろの雨」「パープルタウン」。でももし、あなたが今の八神純子を知らないなら、もったいないとしか言いようがない。20枚目のオリジナルアルバム「TERRA～here we will stay」に収めたバラエティに富んだ曲たち。そして「ザ・ベストテン」当時とキーもアレンジも変えずに歌うヒット曲。懐かしさに目を閉じ、リズムに身体を委ね、時には新しい曲で泣いて…。会場を出る時、心はさまざまな情景と気持ちで満たされ、あなたが笑顔になっていることを、八神純子は約束します。

演奏／白根佳尚(Dr)・SOKUSAI(Ba)・浜口高知(Gtr)・中村康就(Key)

企画制作：OfficeJ / アオイスタジオ

2024

5.12 日 開演 17:30
(開場 17:00)

和光市民文化センター サンアゼリア 大ホール

(東武東上線・東京メトロ有楽町線/副都心線「和光市駅」南口徒歩13分)

全席指定 一般7,000円/サンアゼリア友の会会員6,500円

※未就学児入場不可 ※車いす席をご希望の方は事前に和光市民文化センターにお申込みください。

発売日 一般 1月26日(金)/サンアゼリア会員 1月23日(火)

[主催] アオイスタジオ [共催] 公益財団法人和光市文化振興公社

プレイガイド

和光市民文化センター 048-468-7771

【※発売初日の電話受付は13:00～】

サンアゼリア・インターネットチケット販売

【※発売初日は18:00～】

イトーヨーカドー和光店2Fサンアゼリアチケットコーナー

【※発売初日は13:00～】

アオイチケット <http://cncn.jp/aoi>

CNプレイガイド 0570-08-9999

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:73217)

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:260-780)

お問い合わせ

アオイスタジオ 03-3585-6178(平日11:00～16:00)

和光市民文化センターサンアゼリア 048-468-7771

アオイチケット



ローソンチケット



チケットぴあ



昭和歌謡 歌声カルテットのコンサート

Torna a Surriento, famme campa!
トルナアスツリエント ファンメ カンパ!

胸が高鳴る懐かしの名曲たち
あの時、あの場所で歌った曲…
懐かしのあの歌を楽しみましょう!

あの時、街角に流れていた曲。あの日、友と一緒に歌ったメロディ。
昭和の名曲コンサートは、プロのボーカリスト・演奏家と共に
長く愛される唱歌や歌謡曲を楽しむイベントです。
胸に息づく懐かしい日々を、歌で振り返ってみませんか?

2024.5.20月

開演 14:00 開場 13:30
上演時間:約2時間(休憩含む)
(開場時間は早まる場合がございます。)

昭和の名曲をお届けします!
主な演奏曲の一例

会場

和光市民文化センター
サンアゼリア 小ホール

入場料
全席自由

◆ 一般 前売 2,500円 ・ 当日 3,000円

◆ サンアゼリア友の会会員 2,300円 (前売りのみ)

※ 前売りで完売した場合、当日券の販売はございません。

学生時代
故郷
上を向いて歩こう
四季の歌
青い山脈
愛の讃歌
百万本のバラ
川の流れるように
真赤な太陽
あざみの歌
時代
リンゴの唄
北上夜曲
秋桜
瀬戸の花嫁
若者たち
高校三年生

ここに幸あり
白い花の咲く頃
歌は我が命
君恋し
涙そうそう
ローレライ
南国土佐を後にして
サンタルチア
見上げてごらん夜の星を
山のロザリア
忘れな草をあなたに
広い河の岸辺
浜辺の歌
長崎の鐘
オー・ソレ・ミオ
シクラメンのかほり
マイ・ウェイ

※ 上記記載の楽曲全てを歌うものではありません

チケットプレイガイド

チケット発売日: 2024年 2月7日(水)

窓口販売 ◆和光市民文化センター ☎ 048-468-7771

※ 10:00~17:00 ※ 発売初日は窓口10時~、電話予約13時~

◆イトーヨーカドー和光店 2階チケットコーナー

※ 10:00~18:00 ※ 発売初日は13時~

コンビニ ◆チケットぴあ (Pコード:261-485)

◆全国のセブンイレブン店頭でご購入いただけます

※ チケット代の他に発券手数料が掛かります。



<https://t.pia.jp>

「昭和」の時代に 「タイムスリップ」

「昭和歌謡コンサート」とは…

愛され続ける童謡や懐かしの名曲を楽しむコンサートです。
子どもの頃や若い頃に歌った唱歌や楽曲は、
驚くほど記憶に深く刻まれているもの。
音楽は「記憶の扉を開けるカギ」と言われ、
懐かしい音楽を聴くことは、脳を活性化するのです。
昭和を堪能する音楽で、心も体も元気になりましょう！



歌声カルテット

クラシック歌手とピアノ・バイオリン奏者で構成され、クラシックから唱歌、歌謡曲、ポップスまで幅広い名曲を質の高いパフォーマンスでお届けする、実力派のカルテットグループです。



ピアノ

矢島 吹渉樹

(やじま ふぶき)

桐朋学園大学卒業後、国際ロータリー財団奨学生としてハンガリー国立リスト音楽院に留学。

テノール

江上 怜那

(えがみ れいな)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。イベント、TV、オペラ公演、モデル、と多岐に渡り活動中。

バリトン

加藤 凱也

(かとう がいや)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。多数のオペラに出演。「アナと雪の女王」歌唱出演。

バイオリン

西垣 恵弾

(にしがき けいた)

桐朋学園大学、同大学研究科卒業。3大バイオリニスト古澤巖に師事。2021年浅田真央と共演。

交通アクセス

和光市民文化センター サンアゼリア

和光市広沢1-5
TEL: 048-468-7771

※駐車場は収容台数が少ないために、公演当日は大変混雑致します。
満車の場合、近隣に駐車できるスペースはございませんので、あらかじめご了承ください。



電車でお越しの場合

東武東上線・東京メトロ有楽町線・東京メトロ副都心線 「**和光市駅**」

バスをご利用の場合

- 和光市駅から
和光市駅南口から東武バス 西大和団地経由 司法研修所循環 乗車
「**和光市役所入口**」下車 徒歩約1分
- 大泉学園方面から
西武バス 和光市駅南口行き 乗車
「**税務大学校和光校舎**」下車 徒歩約10分

伝説の看護の人花田ミキの看護に命をかけた波乱万丈の生きざま



映画

しゅぶはい!

看護の人 花田ミキ

令和6年6月2日(日)

13:30~(12:30開場)

和光市民文化センター
(サンアゼリア 大ホール)

舞台挨拶: 五十嵐 匠(監督) 鎌倉幸子(プロデューサー)

(監督・脚本) 五十嵐 匠 劇映画(上映時間: 95分) (制作配給) 株式会社ストームピクチャーズ

500円(税込)

アジアの子供たちの教育支援のNGOにチャリティ
シャンティ国際ボランティア会 (<http://sva.or.jp>)
エファジャパン (<https://www.efa-japan.org/>)

(チケット販売) 天野医院受付 サンアゼリア窓口 イトーヨーカドー和光店サンアゼリアチケットコーナー
お問い合わせ 天野医院(和光市新倉3-5-40 joppari@morimori.or.jp) 

後援 埼玉県医師会 埼玉県看護協会 朝霞地区医師会 独立行政法人国立病院機構埼玉病院

主催: 天野医院 共催: (公財)和光市文化振興公社



映画「じょっぱり-看護の人花田ミキ」は、「保健と看護という職業」に命を捧げた青森の女性のたくましさと、やさしさ、そして命の尊さを伝える作品です。コロナ禍のいま、青森県の伝説の看護の人花田ミキさんの看護に命をかけた波乱万丈の生きざまを映画化し、戦争の悲劇、命を守る保健師の原点、そして「この時代を生きる」ことの大切さを提示します。

花田ミキ

Miki Hanada

(1914-2006)

Profile

青森県弘前市出身。青森弘前高等女学校（現在の青森県立弘前中央高等学校）卒業後、盛岡赤十字看護婦養成所を卒業後、日本赤十字社青森県支部の看護婦となる。戦争時、三度の召集を受け、従軍看護婦として戦場に赴き負傷兵の看護にあたる。終戦後は青森県で、看護教育の基礎を築き上げるため尽力し続けた。

- 1943年 八戸赤十字病院の看護婦養成所の婦長に就任
- 1947年 青森県看護協会設立
- 1949年 ワクチンなき時代八戸市で集団感染が起こった際のポリオとの戦い
- 1950年 青森県庁に創設された衛生部看護係の係長に就任。県庁初の女性係長
- 1952年 青森県立高等看護学院（現在の青森県立保健大学）の設立
- 1964年 「もったころすな運動」を展開し、全国最悪の乳児死亡率の減少に挑む
- 1965年 保健婦の不在の町村をなくす「派遣保健婦制度」の確立
- 2006年 死去。本人の遺志に基づき、遺体は弘前大学医学部へ献体された。



CAST

〈出演者〉



花田 ミキ役
木野 花
Hana Kino

Profile

青森県出身。弘前大学教育学部美術学科を卒業後、中学校の美術教師となるが、1年で退職、上京して演劇の世界に入る。
1974年に東京演劇アンサンブル養成所時代の仲間5人と、女性だけの劇団「青い鳥」を結成。翌年に旗揚げ公演を行い、80年代の小劇場ブームの旗手的な存在になる。86年、同劇団を退団。現在は、女優・演出家として活躍中。
2019年、映画「愛しのアイリーン」(吉田恵輔監督)での演技を高く評価され、第92回キネマ旬報助演女優賞を受賞。



小泉 ちさと役
王林
Ourin

Profile

1998年青森県弘前市生まれ。小学3年から「弘前アクターズスクール」に入り、2007年から『アルプスおとめ』・2013年に姉妹グループの『りんご娘』に7期メンバーとして加入し、2022年3月までリーダーとして活動。故郷、青森県をこよなく愛し、第一次産業や地方活性化のために芸能活動に情熱を注いでいる。



花田 ミキ役
伊勢 佳世
Kayo Ise

Profile

神奈川県出身。法政大学在学中に劇団俳優座養成所に入所し、芝居の基礎を学ぶ。2008年より2016年まで前川知大主宰の劇団イキウメに参加。『散歩する侵略者』『太陽』『聖地X』など劇団代表作に出演。近年の主な舞台にNODA・MAP「Q:A Night At The Kabuki」(作・演出:野田秀樹)、風姿花伝プロデュース『ダウト〜疑いについての寓話』(演出:小川絵梨子)、こまつ座『父と暮せば』(演出:鶴山仁)など。

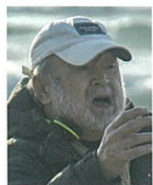
鈴木 治子役
相馬 有希実

浜畑順三郎役
舞の海 秀平

源次役
草野 とおる

ヨシエ役
佐々木 史帆

県庁職員役
十日市 秀悦



〈監督〉
五十嵐 匠

日本映画監督協会所属。1958年、青森市生まれ。青森県立弘前高等学校、立教大学文学部卒。監督作品に、長編ドキュメンタリー映画「SAWADA」(1996)毎日映画コンクール文化映画グランプリ。映画「地雷を踏んだらサウナ」(2000) (浅野忠信主演)毎日映画コンクール主演男優賞。新作は、映画「島守の塔」(2022) (萩原聖人、村上淳、吉岡里帆、香川京子・監督脚本)。



歌劇団テオ・ドーロ Teo-doro opera company since 2019 第3回公演

愛の妙薬

L'elisir d'amore

G. ドニゼッティ 作
全2幕 字幕付きイタリア語上演

農場主の娘アデーナと
純朴なネモリーノの愛に、
「ニセ薬」が効いてしまった!?



7 / 2024
6 SAT

7 / 2024
7 SUN

開場 17:30 開演 18:00

開場 13:30 開演 14:00

富澤 祥行	ネモリーノ	松原 陸 (賛助出演)
室井 葉子	アデーナ	衛 藤 樹
大坪 正幸	ドゥルカマーラ	川村 貢一郎
山之内 達也	ベルコーレ	三輪 直樹
君島 由美子	ジャンネッタ	福田 洋子

管弦楽: 歌劇団テオ・ドーロ管弦楽団 合唱: 歌劇団テオ・ドーロ合唱団

指揮: 永野 裕之 演出: 舘 亜里沙(賛助)

和光市民文化センター
サンゼリア 大ホール

日にち指定
全席自由

2,800円

サンゼリア友の会
特別価格

2,500円

ご優待
チケット

500円 長寿、自他、敬老
限定50%

※詳細は左下のQRコードから公演ページをご覧ください。

【チケット取扱】(3月上旬より販売)



チケット取扱



サンゼリアチケット

- ・チケットぴあ Pコード 260-958 先行販売 一般
- ・サンゼリア インターネットチケット <https://p-ticket.jp/sunazalea>
- ・サンゼリア チケットオフィス 048-468-7771 一般 友の会 優待
- ・イトーヨーカドー(和光店) チケットコーナー 一般 友の会 優待

愛の の 妙薬

村の農場主の娘アディーナはちょっぴり高慢だが、賢くとびきりの美人。そんなアディーナに恋焦がれ、遠くから見つめるばかりの純朴な若者ネモリーノ。村に駐留するベルコーレ軍曹もアディーナにご執心。若く、野心満々の彼は即刻アディーナに結婚を迫ります。その様子を見てショックを受けるネモリーノ。意を決してアディーナに想いを伝えるも、軽くあしらわれてしまいます。そこへ現れたインチキ薬売りのドゥルカマラ博士。口八丁手八丁で村人にニセ薬を勧める様子を見たネモリーノは、すぐさまなげなしの金を払い、「惚れ薬」を買い求めます。その「惚れ薬」を飲むやいなや、さえないネモリーノがなぜか村娘達からモテモテに…!? それを見たアディーナは、初めて自分の本当の気持ちに気づき…。

7
2024
6
SAT



ネモリーノ
富澤 祥行
TOMIZAWA Yoshiyuki



アディーナ
室井 葉子
MUROI Yoko



ドゥルカマラ
大坪 正幸
OTSUBO Masayuki



ベルコーレ
山之内 達也
YAMANOUCHI Tetsuya



ジャンネットタ
君島 由美子
KIMISHIMA Yumiko

7
2024
7
SUN



ネモリーノ
松原 陸 (賛助出演)
MATSUBARA Riku



アディーナ
衛藤 樹
ETO Miki



ドゥルカマラ
川村 貢一郎
KAWAMURA Kōchirō



ベルコーレ
三輪 直樹
MIWA Naori



ジャンネットタ
福田 洋子
FUKUDA Yōri

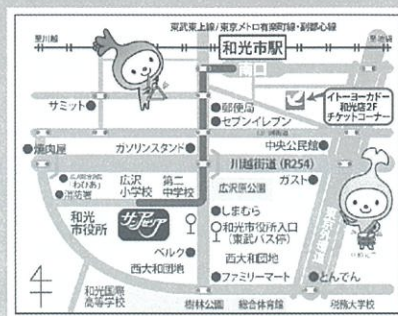
管弦楽：歌劇団テオ・ドーロ管弦楽団 合唱：歌劇団テオ・ドーロ合唱団



指揮
永野 裕之
NAGANO Hiroyuki



演出
舘 亜里沙
TACHI Arisa
(賛助) ©Ayane Shindo



和光市民文化センター
サンゼリア

歌劇団テオ・ドーロのご紹介

2019年に発足した、アマチュアのメンバーを主体にオーケストラと共にオペラ公演を行う団体です。2022年5月にドニゼッティの「ドン・パスクワレ」で旗揚げ公演。同年12月には同じ演目でベトナム公演も行いました。また2023年5月には、ヴェルディ中期の代表作で難曲でもある「リゴレット」に挑戦、無事に成功させました。今回は、ドニゼッティに戻り「愛の妙薬」です。会場も3年連続で和光市民文化センター・サンアゼリアで開催。また和光市民優待枠を継続して設けた実績等が評価され、今回の公演が公益財団法人和光市文化振興公社との共催事業に認定されました。



Teo-d'oro

住所 和光市広沢1-5 電話 048-468-7771
交通 東武東上線・東京メトロ有楽町線/副都心線 和光市駅徒歩13分
バス有り(和光市駅南口から東武バスで和光市役所入り口下車徒歩1分)



【チケット取扱】(3月上旬より販売)
・チケットぴあ Pコード 260-958 発行販売 一割
・サンアゼリア インターネットチケット https://p-ticket.jp/sunazalea
・サンアゼリア チケットオフィス 048-468-7771 一割 五の会 優待
・イトーヨーカドー(和光店) チケットコーナー 一割 五の会 優待

【チケット】 一割 2,800円 五の会 2,500円 優待 500円 日にお指定 全席自由

【お問合せ】
歌劇団テオ・ドーロ:080-7642-5352(大坪) email: teodoro.opera.company@gmail.com